

シドニー日本クラブ
第467号

JCS だより

1月号
2025



2025年新年のご挨拶

山中総領事・渡部会長

Matsuri Japan Festivalは大盛況！

キラリと光る◎小泉奈那さん

JCS日本語学校が修了式・卒業式・お楽しみ会を開催

新連載◎秋のことわり「唯一無二のコンセプトを」

新連載◎大きな声では言えない話

会費納入届
会費納入がまだの方
最終ページに
納入届在中



2025年新年のご挨拶



シドニー日本クラブ名誉会長
在シドニー日本国総領事 山中 修



シドニー日本クラブ会長
渡部 重信

シドニー日本クラブの皆さま、新年、明けましておめでとうございます。

2025年最初の「JCSだより」の発行にあたり、御挨拶申し上げます。

シドニー日本クラブ(JCS)は、長年にわたりシドニー、そしてNSW州全体で、日本人コミュニティの交流と親睦の場を提供し、現地社会との相互理解のために多大な貢献をされてきていることに、心からの敬意を表したいと思います。

私自身は、昨年10月に在シドニー日本国総領事として着任しましたが、シドニーをはじめ、ダボ市やカウラ市の皆様と交流する機会に恵まれ、そのような交流を通じてNSW州の方々の日本への親近感を強く実感しています。

こうした親近感は、関係者の皆様が、当地での日本文化に対する関心を高めるために日々ご尽力頂いている賜です。私も着任以降、毎週のように日本文化関連行事に出席する機会があり、当地での日本文化の人気の高さを間近にしてうれしい限りです。昨年12月には、新型コロナの影響もあり中断されていた「MATSURI JAPAN FESTIVAL」が、5年ぶりに成功裡に開催されましたが、日本文化への根強い関心の高さを物語るものであり、後援されたJCSの皆様方に敬意を表したいと思います。

こうした日本に対する関心の高さは観光客数にも表れており、豪州からの訪日観光客数は、昨年10月末時点で既に2023年実績を上回り、日本の観光ビザを申請する方も非常に増えています。今年4月からは大阪万博が開催されます。「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに約160か国が参加し、約8,000のイベントが開催される予定です。こうしたイベントを通じて、日本への関心が益々高まっていくことを期待しています。

今年一年、皆さまが、大規模な事件や重大な事故等に遭遇することなく、シドニーでの生活をお過ごしいただくため、当館としてより一層の充実した領事サービスの提供に努めていきたいと考えます。そして本年も、皆さまと共に、日本人コミュニティ、そして日豪関係を盛り上げていきたいと考えていますので、引き続きご支援とご協力のほど、どうぞよろしくごお願い申し上げます。

皆さまにとって、2025年が幸多き一年となることを心よりお祈り申し上げます。

シドニー日本クラブ会員の皆様、そしてこの「JCSだより」をお読みになって下さっている全ての皆様へ新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、元旦早々私の故郷、能登半島地震のニュースが飛び込んできて正月気分がいつぱんに吹き飛び、家族や親戚、友人の安否の確認をしていた年初めでした。その節は、JCSとして皆様から義援金を集めさせて頂き、無事に震源地の珠洲市市長へ届けることができた事は幸いでした。ご寄付下さった皆様へこの紙面をお借りして今一度深くお礼申し上げます。今年は切に大きな天災や事故が起きない平和な年であることを願うばかりです。

JCSは昨年中、恒例のフェイト(7月)、チャッツウッド日本祭り(9月)、そして昨年5年ぶりに復活した忘年会(11月)、並びにシティでの日本祭り(12月)等の行事を、多くの皆様のご協力とご参加を頂いて、盛大に行うことができました。特筆すべきは3月に日本からお神輿が届き9月の祭りで初披露することができたことです。実現するためにご協力下さった、千葉県佐倉市の王子台商店街の半谷様、日本航空の花咲社長、そしてコストロ前会長とお母様へ深くお礼申し上げます。お神輿効果もあり、昨年の祭りも例年以上の盛り上がりを見せたことでした。

日本の食を含めた、茶道、華道、書道、武道、等々、様々な分野の文化、芸術、芸能を、シドニー在住の皆様へ紹介できるこの絶好の機会である日本祭りを更に充実させて今年も盛大に行ないたいものと思っております。ご縁ある皆様のサポートに感謝致しますと共に、今年も引き続きのご協力、ご参加の程、宜しくごお願い申し上げます。

もちろん、シドニーで暮らす日本のバックグラウンドをもつ子供たちが日本語を学ぶ場、日本語学校にも引き続き力を入れて取り組んでいく所存です。そこに学ぶ子供達には、今年も様々な文化行事を通して楽しく授業に参加し、クラスに沢山の笑顔が溢れることを願っています。教育支援委員会と共に学校運営に携わる保護者の皆様には引き続きのご協力に感謝致します。

また、当会には年齢を問わず参加できる社交の場、親睦の会をはじめ、ソーラン踊り隊、フラアロハ、ソフトボール部等のクラブ活動もありますので是非多くの方が参加してシドニーでの生活を満喫して頂きたいものと思っております。

2025年がJCSにご縁のある皆様にとりましてより一層実りある素晴らしい年となりますことを念願し、新年の挨拶とさせていただきます。

理事会から

- 2024年12月定例理事会 12月4日7:00-9:00pm(ドカティセンターとzoom)
参加者: 神田領事、チョーカー、渡部、水越、コステロ、リヒター、斉藤、ホジュキンソン、マーン、松隈(欠席者: 林、多田、阿部、関口、小柳)
- 会員世帯数: 342世帯(一般70世帯・学校272世帯)
- 次回理事会: 2月5日(水)7:00pmよりドカティセンター(或いはZoom)にて

◆総領事館からの連絡

1. 在外選挙人名簿への登録

海外在住の満18歳以上の日本人が国政選挙に参加するためには、事前に在外選挙人名簿に登録されて、在外選挙人証を所持する必要があります。この登録申請手続きには約2か月程度を要します。

2. 参議院議員通常選挙

2025年夏には任期満了となる参議院議員の選挙が見込まれますので、在外投票を行うお考えがある場合は、お早めに在外選挙人名簿への登録手続きを行うようお願いいたします。

3. 刃物を使用した刺傷事件

○NSW州内で刃物を使用した刺傷事件が増加している。事件や事故現場に遭遇した場合には、その場を離れるようにしてください。万が一、身の危険が差し迫る事態になった場合には、身の安全を最優先にした行動が取れるよう、心掛けてください。

○事件被害で邦人が巻き込まれている情報に接した場合には、警察(000番)とともに、当館までご一報いただけますよう、お願いします。

◆忘年会の総括

*これまで参加していない層にも積極的に声をかける。
*現在は多種多様な集まりがあるため、必ずしも忘年会に固執する必要はないのではないかな。

*参加対象者を絞り、集まりの趣旨を十分に検討したうえで、イベントを開催してはどうか。

*JCSのイベントに積極的ではない会員にアンケートを実施して、参加しない理由や、どのようなイベントなら参加するか、会員のニーズを把握することに努めては。

*日系三団体としてイベントを通じた連携も検討しては。

◆12月の祭りの総括

*参加者の客層を分析し、来年の出店の参考にする。

*室内開催で天候に左右されず非常に良かった。

*室内開催なら、開催月の再検討を提案してみてもは？

◆学校関係

●シティ校: 18クラス、生徒数204名、138世帯数

幼児部クラスとくおっか組のスピーチ発表会を保護者を招待して行った。子ども達は緊張もしたようですが、堂々と発表をし、元気に歌やダンスを披露しており保護者の皆さんは、お子さんの成長をとてもうれしそうに感じていたようだ。小学部低学年と中学年の8クラスは、JALの特別授業「折り紙ヒコーキ教室」に参加。高学年4クラスは、全日本かるた協会の普及指導部・海外普及担当の伊村光生講師による、百人一首の特別授業に参加。来年に向けてのクラス編成、委員サポート係も決まり順調に来年の準備も進んでいます。シティ校のソーラン隊は、



12月1日の日本祭にて素敵なパフォーマンスを披露。その後子ども神輿を担ぎ会場を練り歩きこれまた祭を盛り上げてくれた。今年も教員をはじめ保護者の皆様のご協力のおかげで無事に修了式・卒業式を迎え1年を締めくくれそうです。皆様、本当にありがとうございました。

●ダンス校: 11クラス、生徒数135名、世帯数91

例年通り4学期は時間が飛ぶように過ぎていきますが、1クラス3学期にできなかった調理実習と、数年がかりで現地校と交渉した収納ロッカーのアップグレードなども行うことができた。また、役員交代を控え、業務の引継ぎが行われながら、慌ただしく来年度初日に配布する物品の準備作業等も前倒しで行われています。

2023年に外務省認定補習校に名前を連ねてから初めての支援申請書類の提出を行った。大変な作業だが、ダンス校で頑張ってくれている担任教員たちに少しでも報いることができるよう努めていこうと思います。

今年度も残り2週となり、校内発表会に向けた準備が進んでいます。今年は2人の卒業生を送り出すこととなりますが、2023年1月に闘病の末亡くなったジョーンズゆなさんも本来なら一緒に卒業する同期でした。日本語が大好きだったゆなさんにも卒業証書を用意しようと考えています。2025年も、よりよい学校を作っていけるよう、学校全体がまとまって進んでいけることを祈って。

●エッジクリフ校: クラス、生徒数59名、世帯数43

4学期の一大イベント! 恒例のお楽しみ会(4学期最終日12月7日)が今年も行われます。毎年大きな目玉は各クラスの発表会です。今年も各クラス毎週の授業で培った日本語を使い、みんなで楽しめるパフォーマンスやクイズ、新聞づくりの準備を進めています。幼児部は笑顔いっぱい毎週元気にソーラン節を練習しています。小学部の上級クラスでは、毎週学習した新聞記事にちなみクラス新聞を作成してお楽しみ会当日に発表する予定です。授業の一環として、新聞記事を書くために取材にもきてくれました。当日発行される新聞が楽しみです!

2025年新学期は5、6名の新入生を迎え、国際クラスを含めて5クラス体制で運営していきます。2025年は開校10周年ですので、記念品を子供たちに配布します。帽子やランチボックスまたはバッグを検討しています。

◆その他

○「JCSだより」の1・2月合併号を廃止し、1月号、2月号を発行して、年間12回の発行とする。

○「JCSだより」誌面レイアウト担当者募集(来年度より)

Matsuri Japan Festival 2024は大盛況でした！

2019年まで毎年ダーリングハーバーで行われていた日本の祭りが、2024年12月1日(日)に、5年ぶりに新会場で開催されました。新会場はUltimoにあるドッグレース場のWentworth Park Sporting Complexで、途中、急な雨に降られましたが、屋内イベントのため、雨の影響もさほど大きくなく、よかったです。この祭りには主催者発表で約3000人の観客が集まりました。

当日は、ステージパフォーマンスや日本文化ワークショップ、日本を紹介する展示ブース、日本食の屋台があり、家族連れやカップルなど、多くの方がお祭りを楽しんでいました。浴衣やコスプレで登場した観客もあちこちに

見られ、祭りに色を添えていました。

JCSのブースでは、着物や浴衣の販売と、金魚すくい、ヨーヨーのゲームを行いました。また、お祭りではJCSのクラブ活動であるJCS Hula Aloha Hawaiian Groupや、シドニーソーラン踊り隊が、またJCS日本語学校シティ校の子どもたちによるソーラン隊もステージ出演を行ない、日本の祭りを盛り上げました。

JCSは、このお祭りの後援のほか、祭り全体の運営にも役員を中心にボランティアでお手伝いもしています。2025年もこの会場で日本のお祭りが開催されます。ぜひ、多くの方が参加されることを願っています。



総領事館からのお知らせ

※在シドニー日本総領事館からのメールマガジンの抜粋です。総領事館からメールマガジンが発信されていますので、こまめに最新情報を得るようにしてください。

1. 領事情報

(1) 2025年3月以降の旅券発給体制の変更

2025年3月24日から、旅券の偽変造対策を強化するため、人定事項ページにプラスチック基材を用いた「2025年旅券」の発給開始を予定しています。3月24日以降は、旅券が日本国内で作成され、当館まで配送されることとなるため、最短でも2週間以上の日数を要することとなります。具体的には、今後当館ホームページでもご案内しますが、現在と比べて旅券の発給に時間を要することになるため、この機会に、改めて、現在お持ちの旅券の有効期限が十分かご確認いただき、必要に応じて早めの旅券の切替申請をご検討下さい(旅券の残存有効期間が1年未満の場合に切替申請が可能です。)

詳細は以下のリンク先からご確認ください。

<https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/document/japanese/consul/2025-new-passport.pdf>

(2) 旅券などのオンライン申請と決済

旅券、各種証明及び査証(観光一次のみ)の申請はオンライン申請が利用できます(査証以外は事前にオンライン在留届(ORRネット)への登録が必要です。)

オンライン申請をされた方に限り、手数料をクレジットカード及びデビットカードでお支払いいただくことが可能です(査証の場合はクレジットカード及びデビットカードでのお支払いのみ。)。詳細は以下のリンク先からご確認ください。

(旅券) https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/itpr_ja/consul_online_passport_info.html

(各種証明) https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/itpr_ja/consul_online_shomei.html

(査証) https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/itpr_en/evisa_online_application.html

2. 治安・安全情報

【DV被害でお悩みの方へ】

○新型コロナウイルス流行以降、DV被害が増加傾向にありましたが、アフターコロナとなった現在においても依然としてDV事案が潜在化・深刻化している状況です。専門家によると、潜在的なDV被害が多く、統計の数字以上にDVは深刻化しているとのこと。専門家はこの原因として、「パートナー等からの仕返しを恐れて被害申告をためらっているケース」や「通報や事件化することによりパートナー等の社会的地位の低下や失職に伴う収入源の減少を恐れて被害申告をためらうケース」のほか、「そもそも自分がDV被害に遭っていると気づいていないケース」もあると指摘しています。

あなたはDV被害に遭っていませんか？DVは殴る蹴るなどの直接的な暴行に限られません。例えば以下の場合もDVに当たります。

●対象: 暴行は被害者に直接向けられるものに限らず、被害者の所持品を破壊したり、ペットを虐待したりするものも含む。

●行為: 「何もできないくせに」等、人格を否定するなどの精神的暴力、生活費を渡さないなどの経済的暴力、友人とのつきあいや外出を制限するなどの社会的暴力なども含む。

DVの定義や形態について、以下のリンクをご参照の上、自分に当てはまるものがないかご確認ください。

<http://www.iwss.org.au/wp-content/uploads/2014/11/Japanese-WhatIsDV.pdf>

(DVの定義(日本語): QLD州のDV被害者支援団体MWESSのHPより)

<http://www.iwss.org.au/wp-content/uploads/2013/12/PC-Japanese.pdf>

(DVの形態(日本語): 同上)

○もしDV被害を受けている(又はそのおそれがある)と感じた場合は、直ちに以下に相談(通報)してください。

●緊急の場合: 「000」番(NSW州警察)

●それ以外の場合: 「1800-656-463」番(ドメスティック・バイオレンス・ライン、24時間対応)

●通訳が必要な場合: 「131-450」番(3者通話サービス、無料)

●相談窓口を利用したい場合: ドメスティック・バイオレンス(DV)被害者等を支援する当館の提携団体「Bonnie Support Service Ltd」の相談窓口は以下のリンク先からご確認ください。対象は、NSW州にお住まいの邦人(及び子供)で、相談者は、日本語によるサービスを受けることができます。(NSW州以外の地域にお住まいの方については、情報提供やお近くの相談機関のご紹介を行います。)

<https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/document/japanese/consul/20230828dv.pdf>

○「私にも責任がある」、「私さえ我慢すれば」と思わないでください。「通報したら、余計にDVがエスカレートするのでは?」と一人で悩まないでください。通報をためらった結果、命を落とされた方もおられます。事実を隠して解決することは決してありません!

親睦の会 だより

会員
募集

シドニー日本クラブ会員の親睦と交流の集いです。和やかな雰囲気の中、和食弁当を食べながらの情報交換後には、様々な趣向を凝らした内容で楽しんでいます。遠足や野外活動も行っています。

JCSシドニー日本クラブの会員でしたら入会金は不要。年齢・性別・国籍は問いません。ビジターも大歓迎です。新しい輪を広げましょう。お気軽にご参加ください。

親睦の会役員

会長：林さゆり、副会長：ピアス康子、会計：加藤真理、事務局長：ピアス康子

ボランティア：朝比奈富美子、カーター洋子、斉藤なお子、竹内美佐子、橋本克子、ヨハンソン治子（五十音順）

【謹んで新年のお慶びを申し上げます】

今年も笑顔あふれる日々が続きますように、
ご健康とご多幸を心からお祈りしております。

1月はシドニーを離れてらっしゃる方が多いので休会とし、2月に入ってから新年会を催す予定でおります。

全体が赤色に染まったような豪華で素晴らしい写真



をご提供くださったピアス康子さんから、このニューサウスウェールズクリスマスブッシュ(学名 *Ceratopetalum gummiferum*)について、お話を伺いました。



「名前の通りニューサウスウェールズ州が原産地で、クリスマス時期、つまり12月中頃から1月に赤い花をつける木です。この赤い花をオーストラリアの方はクリスマスディナーのテーブルに飾ります。クリスマスだけでなくいつでも花瓶に飾ると部屋が明るくなっていいですね。12月から1月にかけて花屋や八百屋の店先に花が売られています。私は、庭のこのシンボルツリーが赤くなり始めると夏が来たかと思えてきます！この夏はニューサウスウェールズが誇る花(Australian Native treeです)を飾ってみては如何でしょうか？」とのお言葉に、こちらも陽気な気分をいただきました。

康子さんは続けて、「赤い花と言いましたが、実は赤い花びらのように見えるのはガクで、その中心の部分が花です。ガクが赤くなる頃には、中心部の小さな花は白色から茶色へと変化します。プーゲンビリアをはじめガクが花と思われる綺麗な木は多いですね」と説明してくださいました。

冬に迎える日本での正月に飾る生け花の厳かさとは対照に、真夏のシドニーのお正月にも華々しさを添える素敵なネイティブツリーに、笑顔が溢れますね！

JCSのクラブライフ



シドニーソーラン踊り隊

毎週土曜日に小学校の体育館で練習をしています。

私たちの踊りが少しでも日豪文化交流に結びつくようにと様々なイベントで踊ります。一緒に踊りたい方、大歓迎！お気軽に練習にご参加ください。

練習日：毎週土曜日2時～3時

場所：Camberay Public School (Palmer Street, Camberay)

お問い合わせは、Email: jcs.soran@gmail.com まで。

<http://sydneySORAN.wix.com/dancetroupe>



JCSフラアロハ・ハワイアングループ

JCS Hula Aloha Hawaiian Groupは、明るく楽しく美しく、生き生きと生きるをモットーに踊っています。

楽しく踊って元気になりませんか？

ご興味のある方、先ずはご連絡下さい。

見学歓迎。年齢は問いません。

練習日：毎週火曜日午前11時～12時30分

場所：Dougherty Community Centre, Chatswood

お問い合わせ：e-mail: jcshulaaloha@gmail.com Ayaまで



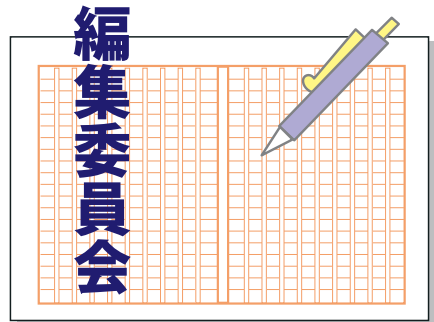
JCSソフトボール部

ソフトボール大会は毎年5月と11月の2回開催しています。2023年春季大会3位、2024年秋季大会2位、春季大会優勝！

JCSソフトボール部では女性選手を急募中です！一緒に優勝目指しませんか？家族で応援に来ませんか？興味のある方は是非、ご連絡ください。

メール：adasada@hotmail.com または、

電話：0402-048-570 (ソフトボール部部長 さだのり 安達定儀)



編集委員会

シドニー日本クラブの会報誌「JCSだより」を編集しています。会員からの投稿をお待ちしています。

また、誌面作りに興味のある方、一緒に会報誌を作りませんか？

興味のある方は是非、ご連絡ください。

メール：k.murn@jcs.org.au (JCSだより編集長 マーン薫)



教育支援委員会

シドニー日本クラブの日本語学校三校の運営に関する支援を行っています。その他、継承日本語教育についてのセミナー活動なども行っています。

お問い合わせは、以下までお願いします。

メール：jcs@japanclubofsydney.org または、

電話：0421-776-052 (JCS事務局)

飛躍の一年をめざして

新年あけましておめでとうございます。皆様どのような休暇をお過ごしでしょうか？昨年度末には晴天にも恵まれ、修了式・卒業式を無事に執り行うことができました。在シドニー日本国総領事館より西田首席を来賓に迎え、保護者の方々にもご列席を賜り一年間の学習の締めくくりと二名の卒業生の見送りを全校生で行いました。

<卒業式ハイライト>

今年は毎年恒例の卒業生の思い出の写真スライドを在校生のボランティアが作成してくれ、卒業式に華を添えてくれました。卒業生二名の立派なスピーチ



や晴れの日の素敵な笑顔が在校生の大きな目標、励みになって支えてくれることでしょう。また、長期にわたり



お子様の日本語学習のためにご尽力して頂いた保護者様、本当にお疲れ様でした。改めてご卒業おめでとうございます！

<修了式ハイライト>



喜ばしいことに皆勤賞を14名が受賞し、学校代表より賞状と記念品が授与されました。また、年間を通じて活動してきたシティ校ソーラン隊の活動報告、ミニスターズアワード、スピーチフェスティバルに出場した学校代表者の紹介等みんなで一年間を振り返りました。式典の最後には本年度をもって退職される先生方のご紹介と先生方からのご挨拶を頂きました。長年お勤めを頂いた先生や大好きな先生とのお別れは子どもたちにとっても学校スタッフにとってもつらいものですが先生方のご活躍とご多幸をお祈り申し上げます。本当



にありがとうございました。

2025年度のクラス名は生徒からのリクエストをもとに教員、スタッフにて投票を行い「お寿司」をテーマとしたクラス名となりました。定番のすしネタだけではなく各先生方の推し！のお寿司が出そろいました。どんなクラス名になったのか、今後のクラス紹介を楽しみにして頂ければ幸いです。こどもたちがおいしいお寿司のネタのように新鮮な発見や学びに満ち溢れた飛躍の年となるよう、教員・スタッフ・保護者が協力して2025年度もシティ校を盛り上げていきたいと思えます。

<シティ校イベントリポート>

昨年11月30日、伊村講師による百人一首の出張授業が開催されました。伊村講師は(一社)全日本かるた協会所属の海外普及担当であり、9月からシドニーで競技かるたの普及活動に取り組んでおられます。現在は日本語補習校を中心に出張授業を展開しており、エッジクリフ校に続きシティ校が2校目の開催となります。



授業は2部構成に分かれ、前半に百人一首とは？そして百人一首で使われる歴史的仮名遣いについての講義が行われました。百人一首自体は半数以上の生徒さんに認知されており、また歴史的仮名遣いについても生徒さんの理解が早く伊村講師も驚いている様子でした。

後半は実際に札を使ってのミニ体験会が実施されました。4人グループで札を囲み、伊村講師の読みで生徒さんは札を取り合っていました。どのグループも読みが始まる前の緊張感、札を探している時の集中力、白熱した取りが印象的で想像以上の盛り上がりとなりました。

授業終了後に伊村講師から、「シドニーでは様々な日本文化が広まっているが、百人一首は言語の壁もありそこまで浸透していません。この授業をきっかけに少しでも百人一首に興味を持ってくれる生徒さんがいれば光栄です。」とコメントされておりました。伊村講師、貴重な授業をありがとうございました！



JCS日本語学校ダンス校 JCS Japanese School Dundas

学校 Dundas Public School (85 Kissing Point Road, Dundas NSW 2117)

連絡先 PO Box 1072, Dundas, NSW 2117 授業 毎週土曜日/9:30~12:15

Email jcs-jpschdundas@live.com Web <http://dundas.japanclubofsydney.org/index.html>

2024年度無事終了しました

いよいよ夏が来たと思う暑い陽気の翌日、一気に気温が下がり雨模様となる、そんな落ち着かない陽気の中、4学期後半は新年度へ向け、クラス編成や教材などの準備が着々と進められました。そして、12月14日、本年度最終日は校内発表会、卒業式、終業式で締めくくられました。盛りだくさんの最終日の様子は2月号にて詳細に報告する予定です。

クラス紹介 清流組

今月のクラス紹介は清流組です。授業中に取り組んだ「日本の文化を発信しよう」のテーマに対して、生徒に以下の5つの質問に答えてもらいました

Q1 どのような文化を発信しましたか？

Q2 どうしてその文化を選びましたか？

Q3 「よくできたな」と思うところ

Q4 「難しかったな」と思うところ

Q5 「へ～、そうなんだ！」と勉強になったところ



前田せれな: Q1猫カフェの文化を発信しました。Q2私は猫がとても好きだからです。Q3パンフレットのデザイン。Q4猫カフェについて調べる事。Q5猫カフェが台湾にあること。

ボット・オリビア: Q1日本の祭 Q2お祭は日本の昔の文化で、日本には色々なお祭がありとてもきょうみぶかいとおもいました。Q3三つのお祭りのそれぞれ違う持ちようについて調べてまとめたことがよくできたと思います。Q4「だし」と「ねぶた」みたいな、あまりきいたことがない漢字がでてきたことが難しかったと思います。Q5お祭はかみにかんしゃするためにあること。

江尻翔: Q1ボカロ(VOCALOID)について書きました。Q2日本に昨年行った時、いここに「ボカロ聞いている？」と聞かれそれをきっかけにボカロを聞き始めました。日本から帰った時、ボカロがとても印象に残ったのでボカロについて書くことにしました。Q3ボカロを知らない人でも良く分かる説明をしたと思います。それに足して自分で画像を編集したので、その画像もよく作れたと思います。

Q4やはり画像の編集です。物凄い時間をかけて作りましたが、作り終わった時凄い達成感を感じました。Q5歌手を必要とせず歌を作れるように開発されたことを初めて知りました。前からただAIや新しいテクノロジーが開発された時につれ、開発されたものだと思っていました。

ジョーンズ・エマ: Q1JRPGゲームの文化と歴史。Q2好きな人は共鳴できます。Q3情報。Q4書誌の探し方。Q5漢字陳ゆき: Q1空手道。Q2小さいときずっと空手道をれんしゅうしてすごく好きになりました。Q3れきしのせつめい。Q4けんきゅう。Q5れきし。

山田利那: Q1かき氷。Q2食べ物が好きだし、もうすぐで夏だから選びました。Q3パンフレット自体のデザイン。Q4かき氷のじょうほうを調べたり、文章を書くところ。Q5かき氷はむかしから食べられていて、1990年代にふわふわのかき氷が大ブームだったということ。

コックス・ジェマ: Q1たい焼き。Q2たい焼きが美味しそうだったから。Q3パンフレットのデザインとたい焼きの写真。Q4今川焼の写真をさがすのが難しかったです。Q5たい焼きは今川焼からきた。

野村美咲: Q1うどん。Q2冷凍うどんをアレンジして昼に食べるのが好きだからです。Q3情報を要約すること。Q4パンフレットのバランスを見ながら写真や情報を入れること。Q5うどんは中国からきた文化で、平安時代からあったということ。

コックス・リアム: Q1くまもんの文化。Q2くまモンは好きと思った。Q3いい写真が見つかったこと。Q4情報を見つけること。Q5より良く書く方法。

スコットみあ: Q1はにわ。Q2私ははにわが大好きなので書きました。Q3パンフレットのくみたてをすることでした。Q4日本語でウィキペディアを読むことです。Q5はにわの作っていたりゅうです。

クラス担任 山根ゆうこ先生より

清流組は、9年生から12年生までの生徒が集まるクラスです。男子が二人だけですが、仲の良いクラスです。教科書は小学6年生を使い学習しています。難しい漢字や言葉がたくさん出てきますが、自主的に調べる姿は「さすが！」と思うことがしばしばあります。今回の日本文化パンフレット作成では、本当に素晴らしい作品ができました。担任として驚いています。これも保護者の方々のご支援、今までの先生方のお陰だと思えます。そして何よりも生徒が今まで頑張ってきた証拠です。これからもがんばって欲しいと思います。



JCS日本語学校エッジクリフ校 JCS Japanese School Edgecliff

学校 Ascham School (188 New South Head Road, Edgecliff NSW 2027)

連絡先 PO Box 1171, Potts Point NSW 1335 電話 0413-430-726 (授業日 13:30-17:00) 授業 毎週土曜日 / 14:00~16:35

Email jcs.edgecliff@gmail.com Web http://edgecliff.japanclubofsydney.org

新年のご挨拶と今年の学校報告です

皆様、新年明けましておめでとうございます。今年も私達は教員、ボランティアさん、運営委員の全員で力を合わせて10周年目を実りあるものにしたいと思います。本年もどうぞよろしくお願い致します。

■年間目標達成

去年は、年齢・学年・国籍を問わず、自分達が学ぶ日本語学校の校歌をしっかりと自信を持って歌えるようになることに全クラスで取り組んできました。運動会では、生徒達が堂々と歌い上げる校歌が運営委員の心に響き、涙を流す場面も。終業式には校長先生から「素晴らしい！」と太鼓判を頂きました！自分の学校について何か一つでも自信を持って「言える」「できる」ことがあるのは、生徒と学校との絆を作る良い要素になると思います。

■終業式とお楽しみ会

終業式とお楽しみ会は、子どもも大人も楽しみにしている行事です。終業式では、ミスターズアワードや皆勤賞など、頑張った生徒達が表彰されました。お楽しみ会の目玉のクラス発表も大変盛り上がりしました！

◎かしわ組とひのき組(幼児部):ソーラン節

幼児部2クラス合同でハッピーを着てかっこよく登場した子ども達。最後のポーズもしっかり決まり、親からは「ソーラン節が受け継がれるなんて嬉しい！」との声も。

◎かえで組(小学部):言葉遊びクイズ

ひらがな3文字以上の言葉から他の言葉を探し当てるクイズです。「かばん」の中には何が隠れているでしょう？実物の白い「かばん」の中から「かば」の絵が出てきました。言葉を可視化して全校を楽しませてくれました。

◎つばき組(小学部):学校新聞

つばき組では、毎週新聞記事を読んで日本語力をつけてきました。授業で得た知識で、各クラスをインタビューして集計したり、豆知識をまとめたり、漫画を描いたりバラエティーに富んだ素晴らしい新聞ができました！

◎さくら組(国際クラス)

毎年、全校が楽しみにしている日本語劇。今年は【桃太郎】！校長先生と副代表がおじいさん・おばあさん役になり、桃太郎誕生の瞬間は大いに盛り上がりました。生徒達はセリフを覚えるのに一苦労しましたが、♪桃太郎さん桃太郎さん…一つ私にくださいな♪を元気いっぱい歌い上げました。

2025年は巳年、蛇が脱皮をして美しく生まれ変わるように開校10周年のエッジクリフ校もまた一つ何かを達成して、皆様に素晴らしいと思っていただけるような学校作りをしていきたいと思っています。皆様にとっても素敵な1年となりますように心よりお祈り申し上げます。



大きな声では 言えない話



自慢じゃないけど、大きな声では言えないマヌケな話が思い返せばたくさんある。その中の一つの話…。

*

あれは、何年か前の私の誕生日だった。家族といっしょにボーリングをしてからランチを食べよう、ということになっていた。ボーリング場はショッピングセンター内であって、センター内にあるATMでお金をおろしてから、ボーリング場に向かった。さあ、ボーリングをやるのか、という時、ふとなんとなく嫌な予感がしてお財布を見てみたら、おろしたはずのお金が見当たらない！現金\$300！なんでないの？一瞬血の気がひいて、バッグの中やポケットの中を探してみたが、どこにもない。

車から降りたあとの経緯を思い返してみた。ショッピ

ングセンターに入って、ATMに行ってお金をおろして…うん、あそこで絶対お金をおろした、そしてボーリング場に来て…。あ！もしかしたら、お金をおろしたけど、財布に入れずに、そのままにしてしまったのでは…？ガーン！！そうだ！あそこで、お金をそのままにしてしまったんだ！あの時は、ちょっと疲れてぼうっとしてて、お金をおろしているときに、家族と話をしていたりしていたから、うっかりしてお金を財布に入れずに、入れたつもりになってたのだ…。



気がついてあせってATMに戻って見たけど、あとの祭り。そこには何もなかった。お金は幸運な誰かの手に渡ったのだろう。悲しすぎる、バカすぎる…。しかも、自分の誕生日に、こんな大マヌケなことをする私って、何なの？でも、なくなったものは戻ってこない。気持ちを切り替えて、\$3000じゃなくて\$300だったんだから、不幸中の幸いだった、とこのことは封印して、誕生日を楽しむことにした。ということで、誕生日自体は楽しく過ごせたのだが、思い返せば、あんな事件があったんだよね～。本当に、大きな声じゃ言えない話。 (ケーエム)



ここが気になる



イライラしないのですか？

暑い日が続くと私はエアコンがきいているショッピングセンターに避難しています。一人の時は階段やエスカレーターを利用していますが、足が不自由な88歳の母と一緒にいる時はウオーキングフレームを使用しているのでエ

レベーターを利用します。ところがこのエレベーター、同じようにウオーキングフレームの人、車椅子の人、ベビーカーやプラムを押している人、そしてショッピングカートに買い物をした人達で一杯です。そのためエレベーターは非常にゆっくりで、来ても乗りきれなかったりします。そんな状況にもかかわらず、前から気になっていたのですが、何も持っていない手ぶらの人がエレベーターを待っていたりします。イライラしないのでしょうか？

ワインの話



「ワインの話」では、リーズナブルなプライスでありながら、クオリティの高いオーストラリアのワインを紹介します。

42 degrees 2024 Sauvignon Blanc

★★★★

Tasmaniaの素晴らしいワイナリーから生み出される42 Degrees Southは涼しい気候の中で良質なワインが

多い。このSauvignon Blancもペアーやアップルの香りを持ちながら深みを持ち、しっかりとしたコクが嬉しい。Frogmore Creekというワイナリーがこのワインの産地であり、フランスでの経験を持ったワインメーカーがグレープの良さを引き出すべくしっかりとしたワインを生み出している。どのグレープも信頼できるクオリティと言える。





My Favorite Photo

自分にとって忘れることのできない写真、いつも飾っている思い出の写真、二度と撮れないシャッターチャンス写真、大好きな人・有名人・尊敬する人との記念の一枚…など、My Favorite Photoを文章とともに送ってください。



能登の祭礼 キリコ祭り

2024年の能登の地震の影響で、9月の故郷の祭りは絶望視されていましたが、再興を願う人たちの手で町に15基あるキリコのうち5基が何とか出て祭礼を営むことができました。写真は、珠洲市蛸島町の祭礼で町内の人たちが秋の祭礼で担ぐ「キリコ」というお神輿です。能登にはそれぞれの町にキリコ祭りがある、9月の初めか

ら10月にかけて五月雨式に行われていました。このキリコに乗って太鼓を叩くのが子供の頃の大きな楽しみの一つでした。今年の瓦礫の中を前へ進むキリコの写真がニュースになっているのを見て、復興に向けて確実に前進していることを感じた感動の一枚でした。

(渡部)

スポーツ天国 No. 182

ワールドカップ最終予選：日本対豪州

FIFAワールドカップ2026アジア最終予選、日本対オーストラリアの第一戦は、10月15日埼玉スタジアムで行われ1対1の引き分けでしたが、2025年6月5日に行われる第二戦の会場がパースに決定しました。

今までの代表との試合は、シドニーかメルボルンでしたので、西オーストラリア州での代表戦は初めてになります。上位2位までが無条件で本選に出場でき、現在日本はダントツ1位で独走中。豪州を含む残り5チ

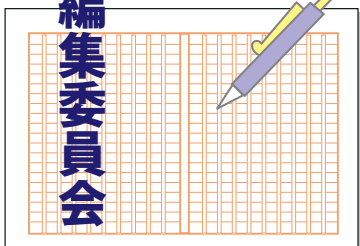


2026
FIFA WORLD CUP
UNITED STATES CANADA MEXICO

ーム(インドネシア、サウジアラビア、バーレーン、中国)は、団子状態で、豪州代表(サッカーズ)は、負けられない状態が続きます。(ぴか)

会員の皆さんからの情報も受け付けています。Eメールは、kenerit@gmail.comです。よろしくお願いします。(ぴか)

編集委員会



本誌「JCSだより」の誌面レイアウト担当者募集！

本誌「JCSだより」の誌面レイアウトを担当される方を募集します。レイアウトソフトのInDesignの経験者が望ましいですが、異なるソフトでも構いません。誌面レイアウトには、原稿内容を確認しながら適宜、修正したりする編集・校正的な作業も含まれます。そのため、日本語の読み書きがネイティブレベルの方が望ましいです。なお、少額ですが、レイアウト手当があります。応募希望者は、編集長までメールでこれまでの経験や作品などを送ってご応募ください。 マーン薫編集長(k.murn@jcs.org.au)まで。

Hiroの音楽最高!



あけましておめでとうございます、Hiroです！
夏真っ盛りのシドニーの年末年始をいかがお過ごしでしょうか？

今回紹介させていただくのは、アリシア・キーズさんの「If I Ain't Got You」という曲です。

アリシア・キーさんはニューヨーク出身のピアニストであり、素晴らしいボーカリストでもあります。この曲は2004年の2月に発売されたR&Bのバラードで、大ヒットしました。

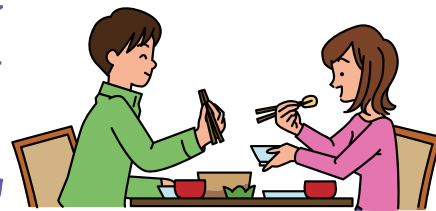


歌の内容はなかなか情熱的な恋ごころとなっており、美しいメロディーとピアノの旋律が心に残る名曲となっています！そしてご本人の演奏はもちろんですが、素晴らしいカバーバージョンもたくさんあります。

それぞれのスタイルを聴き比べるのも楽しいですよ、ちなみに私もその恩恵にあずかり、時々ライブで演奏させていただきます…

暑さに疲れた身体と心を癒して、暑さを乗り越えて、素晴らしい2025年をさらに良い年にしましょう！

外食日記



Nour

住所: Shop 3, 490 Crown Street, Surry Hills, NSW 2010

電話: 02-9331-3413

予算: \$120

営業時間: 月火水17:30-20:30, 木金土12:00-14:15, 17:30-21:00, 日12:00-14:15, 17:00-20:00

雰囲気7、料理8、サービス9



今月はSurry Hillsにあるレバノン料理です。オーダーしたのは\$89のコース。内容は、Chicken bits shawarma (写真)、Woodfired Abrolhos scallop、Raw yellowfin tuna tabbouleh、Woodfired eggplant、Lamb neck、Fried cauliflower、Sekerpareです。チキンシャワルマは見た目が艶やか、自分でくるくる巻いて食べます。ホタテやマグロ等シーフードが出てきたのですが、レバノンは地中海に面している国でした。

今回のマグロ料理は大きなゴマの葉に包まれていて見た目が斬新でした。大きなナス料理が出た後にメインのラムネックが出ました。ラムネックは柔らかく、上にヨーグルトが乗っていて中東の料理を実感させるものでした。実は、この付け合わせで出てきたカリフラワーが今回一番印象に残りました。デザートはSekerpare(シェケルパーレ)はトルコのお菓子で、シロップに浸けたクッキーの上にヨーグルト、パッションフルーツのソースがかかっています。

総領事館からお願い(在留届の提出)

外国に3か月以上滞在する日本人は、最寄りの大使館や総領事館等に「在留届」を提出することが義務付けられています。大規模な災害が発生した場合など、当館では、オーストラリアの関係当局に連絡を取って邦人の被害について確認をする一方、在留届を確認して該当地域にお住まいの方に、直接ご連絡して安否を確認することがあります。在留届は、このような災害時の安否確認にも使用いたしますので、届出内容に変更(住所や同居家族の変更等)が生じた場合には「変更届」を、帰国の際には「帰国届」をご提出いただくようお願いいたします。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/index.html>



佐藤至子



第123回 一富士二鷹三茄子

お正月の初夢に、何をごらんになっただろうか。初夢に見ると縁起のよいものとして、俗に「一富士、二鷹、三茄子」という。一番が富士山、二番目が鷹、三番目が茄子。初夢を特別視する考え方が世界にどの程度分布しているのか、不勉強ゆえ何とも言えないが、夢を占いの対象にする文化が日本には根づいているようである。

幕末の嘉永4年(1851)の序文がある夢占いの書『増補夢合長寿宝』では、夢が「霊夢」「実夢」「心夢」「虚夢」「雑夢」の五種類に分類されている。神仏や先祖が夢にあらわれて吉凶を示す夢は「霊夢」。ふだん思うことや前におこなったことなどを見る夢は「心夢」。思ったり考えたりしていないことを夢に見て、目が覚めた後も前後を正しく覚えているものが「実夢」で、これが夢の占いの対象になる夢だという。

例えば日の出の夢については、「○日の出を夢に見れば、大きに仕合わせよく、別して奉公人は主人にとり立てられ、大いによし。さりながら、若き人の入り日を見る

はあししと知るべし。但し、男女とも同断なり。」と記されている。日の出の夢は吉兆だが、若い人が入り日(落日)の夢を見るのは凶兆であるという。これは感覚的にわかる気がする。

興味深いのは、一般的には凶事と思われることも、夢に見る場合は吉兆とされていることである。例えば盗難に遭う夢については「○盗人に物をとられたりを見れば、思いもよらぬ方よりよき便りを得て、金銭を得るか、また、よき子を設ける事あるべし。」とある。夢に見たことと逆のことが起こるといふ、いわゆる逆夢の解釈である。

ちなみにこの本には、井戸の水が濁る夢や、井戸の水が涸れる夢など、井戸に関する夢についての解釈も書かれている。このあたりは、井戸が日常生活のなかで重要な役割をはたしていた時代ならではのものと言えるだろう。夢も時代につれて、である。

※『増補夢合長寿宝』からの引用文は、句読点や送り仮名を補い、仮名遣いを現代仮名遣いに直し、漢字の一部を平仮名に置き換えた。

私のドリームホーム ①6



ストームによる膨大な雨漏りのMake Safe Teamが来てくれてから夜も安心して眠れるようになりましたが、リビングルームの雨漏りをしていたシャンデリアの下辺りのカーペットが全く乾きません。それどころか何だか匂ってきている気がします。窓を大きく開けても外は雨なので乾燥するどころかかえって湿気が入ってきます。そこで2台ある扇風機をカーペットめがけて首を振るよう設定して一日中風を当てるようにしました。数時間ごとに場所を変え満遍なくカーペットに風が当たるように工夫し、何とか1週間で匂いが落ち着いてきたようです。匂いが落ちついて安心していたら天井がカビだらけになっていることに気が付き、こちらの方も写真を撮

って保存し、保険会社の調査員が来てから夫と二人で梯子をかけ天井のカビ取りに精を出しました。

玄関近くのリビングルームには大きなエンタテインメントキャビネットとダブルサイズの本棚があったのですが、これらも雨漏りのあった当日に位置をずらし、本棚からは全ての本を10箱の段ボール箱に移し、ベッドルームの一つに置いてあります。不幸中の幸いというのでしょうか？3つあるベッドルームには雨漏りがありません。そして我が家は二人の子供達もすでに独立しているので、ベッドルームが物置になっても文句を言う人はいません。こうして電気も回復し、家の中で私達は元通りの快適な生活を取り戻し始めたような気がしているのですが、未だ屋根の修理は終わっていません。

数週間後、保険会社からメールと郵便があり、「屋根の修理は保険ではカバーされません」という連絡がありました。そのレポートは詳細にわたり沢山の写真も添付されていました。家のリノベーションの前に屋根修理があるのかと建築士にその話をしたら、家の前面の土台をいじるので今屋根は直さないでください、屋根は家のリノベーションが終わるまでやらないでくださいと念を押されました。

(マイホーム)

メラリと光る

あの人・この人

人物紹介 第102回



Photo : Shinya Oishi

小泉奈那 さん

歌うトランペッター

ななさんのトランペット演奏と歌声を初めて聞いたのは、かれこれ1年半ほど前。おおらかな声と繊細なトランペット捌きで、心がデトックスされる感覚が。天真爛漫な演奏合間のコメントは、クスツとした笑いを誘っていました。

「ななっていう名前は、ラッキーセブンのななだし、紹介するときにはいつもラッキーのななって言っています。私のgmail(lucky7xtpvo@gmail.com)にも入っていて、ラッキーっていつも言っていると福が来るんです。今、夢がどんどん実現し、広がっています」。既にいくつかのインタビュー記事がインターネットで公開されているななさん、この記事では何を取り上げたらよいかを聞いてみたら、前回のインタビュー記事からは世界への活動範囲も広がって、人生の次の章に在るとのこと。

今年10月4日に韓国デビュー、11月28日から2週間にわたって行われた中国デビューツアーは大成功！インターナショナルに音楽活動を展開し、様々な国の人との出会い、文化を楽しむ現在だそうです。一期一会が座右の銘で、一度きりの短い人生、一歩目を早く踏み出し、人に会うのは早い方が良いと言います。



Photo : Sean Ikemi

「やりたいと思って、それを言葉にして行動していると、私を応援してくれる人々が夢へと導いてくれるのです。恩返しができるくらい有名になって、大好きな人達を紹介してプラスのエネルギーで巻き込めるようになれば、幸せスパイラルになりますよね」。

2022年11月に来豪したななさん。ワーキングホリデーで1年過ごし、その後のCOVIDビザに数日で間に合い、1年滞在を延長。メルボルンでは体調を崩し、1カ月演奏が

できなくなり、日本に帰ろうと思った時期もあったそうですが、通算2年オーストラリアに滞在しています。

来豪当初は2つのバイトを掛け持ちしながら演奏活動をしていましたが、今は音楽一本で生活しているとのこと。古き良きジャズを『歌うトランペッター』として演奏する一方、ジブリ系、シティポップ、JPOP系の音楽を展開するJapanese Music Projectを自ら企画。見事、全公演満員御礼！日本の音楽をジャズ風にアレンジして、シドニーのみならず、世界の人々に届けています。夢はオーストラリアを全制覇して一番有名になること。実現できるかどうかではなく、どれだけの期間で夢を達成することができるのかが気になります。



Photo : Shinya Oishi

昼間は、老人ホームでの演奏もしています。ご高齢の方々が演奏を聴いて涙を流したり、踊ったり、一緒に歌い合唱したりと、とてもやりがいがあるそうです。コスプレ好きな子たちに日本の曲を教えたりするのも楽しんでいるとのこと。教えるのが好きだし、日本の曲をもっと知ってもらいたいという思いがあり、ボーカル、トランペットの生徒を絶賛大募集中。ボーカル、トランペットを検討している方がいたら、まずはlucky7xtpvo@gmail.comにてお問い合わせするか、WEBサイト (www.nanakoizumi.com) にてレッスン情報をご確認ください。皆様も幸せスパイラルに巻き込まれてしまいますように。

ライブ情報、過去のライブ動画、レッスン情報、ななさんの経歴はWEBサイトwww.nanakoizumi.comにてご確認ください。合わせて、インスタ@nana777tpvoにてななさん最新情報も是非チェックしてみてください。



Photo : Sayu Matsu

唯一無二のコンセプトを



ダーリングハーバーのお隣、ピアモントにベーカリーカフェをオープンして、もうすぐ2年が経とうとしています。今年から、その”AKIPAN”での取り組みや、普段はあまり表立って言わないことなども含めて、こちらのページをお借りし、隔月で綴らせていただきます。

皆さんがよくご存知のように、コーヒーやワインの文化がオーストラリアでは独自に進化し、昨今、それらが世界中に知られるようになりました。そして、日本でのパン文化というのもまた、高い技術が日本で生まれ、今や「SHOKUPAN」という言葉が各国で聞かれます。日本人の朝食におけるパン食の割合が、米食を抜いて既に久しい、というデータもあり、いかにパンが日本に根付いているか、ということが伺えます。

僕は日本へ行く度、親交のある有名ベーカリーのシェフや、パン教室の先生、またはYouTuber、下町の小さな工房であったり、とにかくパン業界の様々な方に会に行きます。製粉会社へ勉強に行くこともあれば、地方や僻地の個性的なベーカリーへも足を運んで、新しい味を知り、伝統的な手法を吸収し、ビジネスモデルの研究をしながら、自分を刺激します。こういった活動をしながら強く感じるのは、日本ほど全国津々浦々にベーカリーが点在し、それも世界中の特色ある美味しいパンが手に入る国は無いだろうな、ということです。材料に関しても同様で、思いつく素材のほとんどは、日本産、輸入品問わず、探せば大概のものは手に入ります。

自給率の高いオーストラリアでは、使ってみたい材料はかなり限られてしまいます。もちろん、その中で美味しいものを生産することも職人の技ではありますが、小麦の特性が決定的に違うため、狙ったものを作るには限界がありました。日本のお米が冷めても美味しいという

状況に近く、やはり日本の小麦粉が持つうま味、香り、甘み、などの特性が、僕が目指すものには必要でした。

「日本のパン作りをシドニーで再現する」というコンセプトを実現するために、まず必要としたのは、海外に輸出されたことの無い銘柄、僕自身がどうしても使いたい日本産小麦粉の輸入を始めることでした。独自で小麦粉を輸入すると、1トンや2トンで運ばれてくるパレットを自分で荷受けして、フォークリフトで降ろし、契約した倉庫へ保管するという作業が必要になります。また、独自のレシピを突き詰めた結果、ハチミツもニュージーランドのメーカーから直接輸入することになり、これも500kg単位で、同様に荷受けして保管しています。店で提供している抹茶やほうじ茶に関しても、京都宇治の生産者に発注し、その都度茶葉を挽いてもらい、パック後直ちに空輸するという手間をかけています。とてもここには書ききれませんが、AKIPANで提供するもののほとんどは、世間の流行りとは関係なく、僕自身が経験値の中で良いと感じ、知っていただきたいと思った結果であり、小さな店の中で、それらをカスタマーへプレゼンテーションし続けることが、普遍的なテーマです。

これを書いている今週はクリスマスを控えて、今年最後の仕込みです。AKIPANのメニューには今年開発したサワードウベースの食パンがありますが(写真)、その天然酵母を使用し、ミラノの伝統的なパネトーネのレシピを探求しています。それは驚きと学びの連続に他ならず、ヨーロッパの歴史にただ圧倒されるばかりです。しかし、やればやった分だけ結果に生きてくる楽しさに満ち溢れていて、最終的には舌の上で解(ほど)けます。そして、僕らの心身を満たしてくれるはずなのです。



仏教語からできた 日本語 その220

渡部重信
sydneyhongwanji@gmail.com
浄土真宗本願寺派[西本願寺]
オーストラリア開教事務所長



法律Q&A 弁護士に 聞いてみよう 205

主任弁護士 林由紀夫 (H & H Lawyers)

菩薩行(ぼさつぎょう)

日本の大学で仏教を教えているアメリカ人の先生が次のようなことを言って、日本の学生の共通した不思議な一面を紹介していらっしゃいました。たとえば先生が授業中、学生たちに「質問はありますか」と聞くと、皆一斉に黙って、先生と眼が合わないように下を向いてしまうとのこと。アメリカの学生と違い、日本の学生はどうも授業で目立った振る舞いをすべきではないと無意識のうちに教え込まれているように感じたので、その先生はいつも学生たちに「質問することは菩薩行ですよ」と伝えるそうです。とても含蓄のある言葉だと思ったことでした。

そもそも菩薩とは、サンスクリットのbodhisattvaを音写した「菩提薩(ボディーサッタ)」を省略した言葉で、その意味は「悟り(菩提, bodhi)を求める衆生(薩, sattva)」といわれています。一般的に菩薩といえば観音菩薩や地藏菩薩などを思い浮かべますが、最高の悟りを獲得しようと願う心を起こした人は、実はみな菩薩と呼ばれるのです。経典には身命までも惜しまず、悟りを求めて勇猛に修行する菩薩の姿が多く書かれています。

そして菩薩にはもう一つ大事な特徴があります。それは、決して自分だけが悟れば良いとは考えず、全ての衆生が悟りを得るまで自分も悟りを得ないと誓いを立てるということです。一切衆生と共に悟りを目指し、一人残らず平等に悟りを獲得するまで修行の歩みを続ける。この心構えこそ、菩薩行の根底に流れている精神なのです。

大勢の中で目立つことを極端に嫌う日本の学生たちが、「聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥」ということを真摯に受け止め、注目されることの恥ずかしさを克服して思い切って質問すれば、自分の疑問がはれるばかりか、授業を受けている全ての学生の知識や理解度も向上します。質問することによって、自分が学問的に成長するだけでなく、皆も共に成長する機会を作り出すことになるのです。これは、全ての人と共に学び、共に歩み、共に成長することを目指す菩薩行の精神そのものです。そして、このような菩薩行の精神こそ、人と人の絆が希薄になり、毎日のように凶悪犯罪や、無差別殺人などが起こっている今の世の中に、最も必要とされているのではないのでしょうか。

合掌 渡部

Q:結婚して20年、16歳と14歳の子供がいます。現在離婚に伴う婚姻財産の分配につき、夫と話しを進めています。できるだけ話し合いで合意しようと努力したのですが、お互い意地を張ってしまい、9カ月たっても折り合いがつかずきません。問題を解決するにはどのような方法があるでしょうか？また、婚姻財産分配の対象には何が含まれますか？

A:相談者の場合のように、感情的な理由で話し合いがこじれるケースは多々あります。そんな時は、それぞれ弁護士をたて、アドバイスを受けながら弁護士に交渉してもらうとよいと思います。費用はかかりますが、その方法を取ることにより法律に基づく現実的なお互いの分配率を見出すことができるかもしれません。

それでも合意に至れない場合には、最終的には裁判を起こし、裁判所に決めてもらうことになります。特に重要なのは離婚確定後12カ月以内(内縁関係の場合にはその関係が破綻してから24カ月以内)に訴訟を開始しないと、その権利を失う可能性があるということです。(詳しくは先月のコラム参照)

公正な財産分与を行うにあたって、裁判所はそれぞれが保有している全ての財産を考慮します。自宅、投資用不動産、自動車、株式、貯金、当事者が経営しているビジネス、スーパーアニュエーション、相続した遺産、別居後に取得した財産、海外に保有している資産等も含まれます。このために、当事者は全財産の開示義務を課されています。この義務は極めて重要で、見落としや開示に偽りがあると、裁判のやり直しとなる可能性があります。Family Law Actに基づき、裁判所は当事者にとって公正で公平な分配を決定します。その判断をするにあたり次の事柄が考慮されます。

- 婚姻関係・事実婚関係の期間、及び、その関係がお互いの収入にどのような影響を与えたか？例えば、フルタイムで働いていた妻が子育てのために退職し、収入がなくなってしまった場合等。
- 婚姻財産取得にあたり、それぞれが行った経済的貢献・非経済的貢献(家事・子育て等)の度合い(通常、家事・子育ては夫の直接的な経済的貢献と同様に見なされる)。
- 将来的なニーズ。例えば、当事者に健康上の問題があるか、どちらが主に子供の世話をするか、それぞれの財力の格差、再雇用の可能性等。

訴訟は時間と多額の費用がかかり、当事者にとっても相当なストレスとなりますので、できるだけ話し合いで合意することをお勧めします。

●今月の表紙 Goryokaku (Hakodate, Japan)

Goryōkaku, is a star shaped fort in Hakodate built in the 19th century with a distinctive design influenced by Western military architecture. It is historically significant as the site of the Tokugawa shogunate's final battle against imperial forces of the Meiji Emperor in 1869, marking the end of the samurai era and the dawn of the Meiji Restoration. Today, it is a popular tourist destination, featuring a scenic park and panoramic views from the nearby Goryōkaku Tower. The fort is especially stunning in spring, as one of Hokkaido's top cherry blossom viewing spots, and in autumn, and winter when illuminated.



Photo: David Jang Sales Director at Network & Security Integrator

編集後記

▼2024年を振り返ってみると、充実していたなあと思う。1カ月半弱の日本滞在が始まって、キャンベラやビクトリア州への旅行、コンサート、劇、サーカス、アートといったエンターテインメントも大いに楽しみ、テニスやスケートボードの会場観戦、パリオリンピックのテレビ観戦などスポーツ観戦も大いに楽しんだ。長女が友人とともに慈善団体を立ち上げ、ギリシャに5カ月行ったり、次女は大学の卒業式を終えてから社会人として仕事を始めたり…と我が家族にとっても忙しい年だった。歳はとってまだまだやりたいことがあるし、楽しめることがあるなあと思うこのごろだ。2025年もポジティブ思考で楽しんでいきたい。(ケーエム)

シドニー日本クラブ役員

名誉会長	在シドニー日本国総領事
相談役	Chalker 和子
会長	渡部 重信
副会長	Costello 久恵
副会長	水越 有史郎
理事	阿部 直子
理事	斉藤 なお子
理事	Hodgkinson 恭子
専門理事	林 さゆり(親睦の会会長)
専門理事	Murn 薫(編集委員会編集長)
専門理事	Costello 久恵(シティ校代表)
専門理事	小柳 淳子(ダンダス校代表)
専門理事	水越 有史郎(教育支援委員会・エッジクリフ校代表)
事務局	松隈 由紀子(事務局長)・Richter 幸子(会計)
監事	岩佐 いずみ(会計監査)・多田 将祐(会計監査)
クラブ代表	シドニーソーラン踊り隊(渡部 重信)
	JCSフラアロハ(Gault 良子)
	ソフトボール部(安達定儀)
編集委員会	マーン薫(編集長)・渡部重信・水越有史郎
	西牟田佳奈・佐藤 薫・大塚藤子・林由紀夫・多田将祐
	坂口 潤・斉藤なお子・大塚るる・松下友紀

編集から

投稿原稿募集!

会員の方の生の声を募集しています。本誌を読んだ感想や、誌面に対する注文、会に対しての要望、日頃感じていることなど、何でも構いません。皆さんからの率直なご意見や、誌面に対する感想などが、今後の誌面作りに多いに役立ちます。また、絵や写真、詩、俳句、短歌などでも構いません。お気軽にお寄せください。原稿は、趣旨を変えない範囲で手を加える場合があります。文字数は最大1000文字です。投稿原稿は、誌面や内容、時期などの都合により掲載を見合わせる場合がありますので、ご了承ください。

告知板について

「告知板」は会員の方が「売ります」「買います」「教えます」など、個人の広告を掲載するコーナーです。会員の方なら、一回に限り無料で掲載できますので、ご利用下さい。

JCSだより原稿送付先

原稿は毎月15日迄に、マーン薫編集長宛に、またはJCS事務局宛に、Email (k.murn@jcs.org.au)か郵送にてお送りください。

JCS事務局連絡先

本誌やJCSに関するお問い合わせは、Japan Club of Sydney Inc.
PO Box 1690, Chatswood NSW 2057 電話:0421-776-052 (9時~18時)
Email:jcs@japanclubofsydney.org (松隈由紀子)まで。

会員特典

JCSの会員の皆さんが受けられる特典です。
ぜひ、ご利用ください。

日本ブレーンセンターオーストラリア (NBCA)

Suite 23, 9 Milray Street, Lindfield 2070

Phone: 0404-027-407

Email: nbca.yamaguchi@gmail.com

www.nbca.com.au

担当: 人材 加藤、翻訳 山口

移民局に提出する戸籍謄本と書類の英語への翻訳をJCSの会員の皆様には20%割引で承っております。長期短期の人材紹介及び人材登録をきめ細かくお世話させていただきます。皆様のご連絡をお待ちしております。

甘利会計事務所

Amari Tax & Accounting

Suite 2, Level 2, 88 Pitt Street, Sydney 2000

Phone: (02) 9223-7448

Email: info@taxjp.com.au

新規顧客に特典

JCS会員の皆様のタックス・リターンの申請・作成に当たり、料金から15ドルを割引いたします。お支払いの際にこのクーポンをご提示下さい。同時にお二人以上で申請される場合にも、1枚で全員に適用できます。

ほんだらけフル・オブ・ブックス

Level 2, 39 Liverpool Street, Sydney 2000

Phone: 02-9261-5225 Email: hondarake@gmail.com

Website: http://fullofbooks.com.au

シドニー最大の日本古書籍買取・販売店。海外にいても手軽に日本の本・CDなど選べる嬉しい店内在庫8万点をご用意しています。買い取りも随時受付中。

JCS会員の方へは、本・CD・DVDのお買い上げを5%特別割引致します。JCS年会費支払いのコピーをご提示下さい。(セール商品や化粧品など一部除きます、ご了承ください)

本誌広告案内

広告締切は毎月15日です。広告(掲載できるアートワーク)を、メールか郵送で、
jcs@japanclubofsydney.orgまたはPO Box 1690, Chatswood NSW 2057まで送付ください。

広告スペース	広告サイズ	料金 (1回のみ)	会員割引料金 (1回のみ)	会員割引料金 (6~11ヵ月)	会員割引料金 (12ヵ月以上)
1ページ	横18cm×縦27.0cm	\$ 220.00	\$ 176.00	\$ 154.00(月額)	\$ 132.00(月額)
1 / 2ページ	横18cm×縦13.2cm	\$ 132.00	\$ 99.00	\$ 88.00(月額)	\$ 77.00(月額)
1 / 3ページ	横18cm×縦8.6cm	\$ 99.00	\$ 77.00	\$ 66.00(月額)	\$ 55.00(月額)
1 / 6ページ	横8.7cm×縦8.6cm	\$ 55.00	\$ 44.00	\$ 38.50(月額)	\$ 33.00(月額)

広告を申し込む際は、上記のサイズ・期間・料金を明記の上、完成された広告(正しい広告サイズで、読みやすく仕上がったアートワーク)を、事務局宛に郵送かメールでお送りください。銀行振込は以下の口座宛にお振り込みください。締切は毎月15日必着です。

※広告内容が本誌に相応しくないと判断した場合、掲載をお断りすることがあります。ご了承ください。

※JCSでは本誌掲載の広告内容に関しては一切責任を負いかねますので、その旨ご了承ください。

会費納入 料金

支払方法

■会費納入届または広告原稿を小切手と共にJCS事務局まで郵送する場合

小切手の宛名は「Japan Club of Sydney Inc.」でお願いいたします。

郵送先: Japan Club of Sydney, PO BOX 1690, Chatswood, NSW, 2057

■会費納入届または広告原稿を郵送またはメールで送り、会費を銀行振込する場合

振込時に、登録会員名(フルネーム)と電話番号をDescription/Reference欄に必ず入力して下さい。

お名前がない場合は、支払い元不明で未払い扱いになるためご注意ください。

振込先 Account Name: Japan Club of Sydney Inc. BSB No: 032-002 Account No: 51-3156

■会費納入届をオンラインでする場合 → <https://forms.gle/AD7bG13tdPCs2SJB8>

会員継続の場合は、会費納入届を
提出してください。
オンラインの場合は **こちら**

JCS 2025年度 会費納入届

下記にご記入のうえ、2025年度(2025年1月~12月)の年会費とともに事務局宛にお送りください。

連絡先

お名前 (日本語表記)

Name (英語表記)

住所 Street

地域 Suburb

郵便番号 Postcode

電話 Phone

携帯 Mobile

Email

所属クラブ (通常参加されている会・グループ・クラブ名に√印を記してください。)

親睦の会 JCSフラアロハ JCSソフトボール部 Sydneyソーラン踊り隊

その他()

家族構成 (同居の方) ※ご家族も会員です。

ふりがな 氏名 Name	男 Male	女 Female	続柄 Relation
ふりがな 氏名 Name	男 Male	女 Female	続柄 Relation
ふりがな 氏名 Name	男 Male	女 Female	続柄 Relation
ふりがな 氏名 Name	男 Male	女 Female	続柄 Relation

会報の送付について

会報誌「JCSだより」は電子版での配布となります。電子版(カラー)はJCSのサイトからダウンロードできます。 www.japanclubofsydney.org

お支払方法

小切手またはマネーオーダーと会費納入届をJCS事務局まで郵送します

2024年12月31日必着 ※小切手の宛名は「Japan Club of Sydney Inc.」でお願いいたします。

郵送先: Japan Club of Sydney, PO BOX 1690, Chatswood, NSW, 2057

会費納入届を郵送またはスキャンデータをメールし、会費は銀行振込します

振込時に、登録会員名(フルネーム)と電話番号をDescription/Reference欄に必ず入力して下さい。

(例: Goshu Taro 12345678)。お名前がない場合は、支払い元不明で未払い扱いになるためご注意ください。

振込先: **Account Name:** Japan Club of Sydney Inc.

BSB No: 032-002 **Account No:** 51-3156

※2024年11月1日以降に新規会員登録と会費納入を行った方は、今回お支払いの必要はありません。

※ご不明な点は、JCS事務局(電話:0421-776-052、Eメール:jcs@japanclubofsydney.org)まで、お問い合わせください。

2025年度(2025年1月~12月) 年会費 \$70(GST込)

納入期限: 2024年12月31日必着

※なお、事情によりお支払いが遅れる場合は、事前に事務局までご一報ください。

ご連絡がないまま期限を過ぎますと退会とみなされますので、ご注意ください。